

AGRI WORK POINT

アグリ ワーク ポイント



果樹林産センター 信方浩志郎

樹上選果

樹上選果では、病害虫被害果やキズ果、粗皮果等の外観不良果と規格外の大きさの果実を摘果します。天成り果等の果梗枝が太い果実は、秋芽が発生しないよう果梗枝ごと剪定鋏を使って基部から間引きます。商品価値の低い果実をあらかじめ摘果しておくことで、収穫作業や家庭選果の省力化につながります。

秋肥

秋肥は、果実生産により弱った樹の樹勢の回復、耐寒性の向上、翌春の着花量や発芽量を確保することを目的に施用します。

時期	品種	肥料名	施肥量	備考
10月下旬	早生	粒状固形26号	4袋/10a	
11月上旬	青島	粒状固形248 柑配6号	3袋/10a 4袋/10a	一般土壌 耕土の浅い園地

病害虫防除

10月に入っても高温多雨の日が続く場合は、黒点病の防除が必要です。ただし、収穫時期に近づいてくるため、収穫前日数に特に注意しましょう。

秋期のミカンハダニについても、果実の外観に大きく影響するので、防除の徹底に努めましょう。気候の温暖化により、病害虫の発生時期が伸びる傾向にありますので、園地をよく観察し被害の発生に注意しましょう。

時期	対象病害虫	薬剤名	倍率	使用基準
10月上旬	黒点病	ペンコゼブ 水和剤	600倍	30日-4回
発生時	ミカンハダニ	コロマイト 水和剤	2000倍	7日-2回
発生時	カメムシ ミドリヒメヨコバイ	ロディー乳剤	2000倍	7日-4回
降雨が多い場合	褐色腐敗病・黒点病	ストロピーフ	2000倍	14日-3回

《お詫びと訂正》

広報誌9月号『アグリワークポイント(みかん)』の文に誤りがございました。深くお詫び申し上げますとともに、以下の通り訂正させていただきます。

【誤】4000倍(前日-1回) ↓ 【正】2000倍(前日-1回)